

7 商工業

関連予算の執行額

(単位：千円)

会計 区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	02総務費	02企画費	01企画総務費	※ 415,436
一般	02総務費	02企画費	02計画調査費	2,167,979
一般	05労働費	01労政費	03雇用促進費	259,037
一般	07商工費	01商業費	01商業総務費	※ 46,844,763
一般	07商工費	01商業費	02商業振興費	998,162
一般	07商工費	01商業費	03中小企業指導費	93,264
一般	07商工費	01商業費	04金融対策費	168,330
一般	07商工費	01商業費	05物産あつ旋所費	77,105
一般	07商工費	01商業費	06物産貿易振興費	10,695
一般	07商工費	02工鉱業費	01工鉱業総務費	※ 642
一般	07商工費	02工鉱業費	02中小企業振興費	1,432,881
一般	07商工費	02工鉱業費	05工業技術センター費	169,315
一般	07商工費	02工鉱業費	06産業立地対策費	916,055
特別	01中小企業・雇用対策事業費	01中小企業・雇用対策事業費	01中小企業・雇用対策事業費	102,514,476
特別	01中小企業近代化資金貸付金	01中小企業近代化資金貸付金	01小規模企業者等設備資金貸付事業資金貸付金	1,761,057
特別	01中小企業近代化資金貸付金	01中小企業近代化資金貸付金	02中小企業高度化資金貸付金	104,465
特別	01中小企業近代化資金貸付金	01中小企業近代化資金貸付金	03小規模企業者等設備貸与事業資金貸付金	1,260,466

1 新産業の創造

1 起業家の支援（企業支援課，新未来産業課，工業技術センター，西部総合県民局）

1(1) 起業家風土の形成

ア 起業家イブニングセミナー

新たに事業を起こそうとする方や，新事業分野に進出しようとする方に対して，創業に必要な法律や財務等の知識についての講習を行った。（901千円）

イ ジュニア起業家体験事業

早期からの起業家意識を醸成するため，中高校生を対象とした起業家教育を行った。

ウ とくしま経営塾「平成長久館」事業（創業支援分野）

大学発ベンチャー企業の創出や起業家人材を育成するため、起業に必要な基礎的知識の習得を目的とした講座を徳島大学において開講するとともに、創業に関する基礎知識を習得するためのセミナーを開催した。(2,478千円)

エ 創業促進・あったかビジネス支援事業

独自の技術や知識、能力、経験を生かし、県内で新たに創業する者等を対象に事業計画を認定し、経営アドバイス等の各種支援を行うことにより、起業家の創業促進を図った。(13,120千円)

オ 平成藍大市あったかビジネス大賞事業

とくしまあったかビジネス事業計画の認定を受けた地域密着型の事業者の事業成果等を評価して顕彰する県民参加型のコンペを実施した。(950千円)

カ 女性の創業加速化推進事業（女性起業塾）

女性を対象にした起業・創業に向けての講座を開催するとともに、創業間もない女性経営者に対するフォローアップのため、専門家派遣制度を設けた。(499千円)

キ 女性の創業加速化推進及び女性の創業サポート強化事業（女性起業家支援ルーム）

起業・創業の相談や、経営の知識・スキルを身につける場として、専門相談員が常駐する「支援ルーム」を設置・運営するとともに、経営課題の解決のため専門家の派遣を行った。

また、女性起業家の人脈づくり支援のため、女性起業家交流会を開催した。(7,869千円)

ク にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業

「産官学金労言」からなる「にし阿波地域連携ビジネス創出支援事業運営協議会」を設立し、関係機関と連携を図り、学生を中心としたフィールドワークやにし阿波地域に存する資源を活用した新たな商品開発の支援を行った。(1,600千円)

1(2) インキュベート施設の提供

ア 起業家支援施設の提供

工業技術センター内の起業家支援施設（明日葉工場）6室を利用者に提供した。

イ とくしまSOHO支援事業

大学発ベンチャー企業等新規性のある技術を活用した創業期の起業家を支援するために(株)徳島健康科学総合センター内の起業家育成用貸室を低廉な価格で提供した。(10,352千円)

ウ あったかビジネスインキュベート（エッグルーム）事業

起業・創業を目指す人が情報収集等創業準備のための活動ができるスペースの提供など、創業準備に必要な支援を行った。(3,979千円)

1(3) 資金面の支援制度の充実

県内における新規産業の創出・育成を図るため、創業者に対する融資制度により支援を行った。

○ 融資（中小企業向け融資制度）

(単位：件、千円)

制度名	区分	融資残高 (28年度末現在)	28年度新規貸出分	
			件数	金額
創業者無担保資金		725,048	97	314,629

2 ベンチャー企業の育成（企業支援課）

2(1) 投資事業有限責任組合事業

投資事業有限責任組合において、既投資企業の株式公開に向けた経営支援を行うとともに、各出資者間で、既投資企業の株式公開に向けた現状等について情報の共有を図った。

3 「クリエイティブ戦略」の推進（企業支援課）

3(1) とくしまLED・デジタルアート推進事業

世界的なクリエイティブ企業と連携し、国内外からの観光誘客やクリエイターの集積につながるような作品を制作し、小歩危峡や文化の森総合公園で展示を行った。また、県内クリエイター等のスキルアップを図るための専門家によるワークショップや特別講演を実施した。(99,679千円)

3(2) クリエイターマッチング事業

ものづくり企業とクリエイターのマッチングを新たに行うことにより、プロダクトデザインの充実強化を図り、県内中小企業の販路拡大やクリエイターの県内市場拡大を促進した。(3,000千円)

3(3) 徳島デザイン会議事業

国内外で活躍するクリエイターやデザイナーを招へいし、地元企業やクリエイターを対象としたフォーラムを開催するなど地域づくりや企業のデザイン力を向上する取組を推進した。
(1,902千円)

3(4) 徳島次世代放送推進事業

「4K徳島映画祭2016 in神山」「とくしま4Kフォーラム」の開催や、4K試験放送である全国初のIP方式によるローカル4K放送「徳島4Kチャンネル」の放送開始、世界三大放送機器展のひとつである「InterBEE2016」への出展、4K専門チャンネル「ケーブル4K」を丸1日占有して、徳島の4Kコンテンツの放送や阿波おどりの4Kライブ中継をするなど、「4K先進県・徳島」をPRする様々な事業を展開することで本県の立地環境の優位性のアピールを行った。

また、徳島に関連する4K映像のアーカイブ環境の構築、4Kコンテンツの制作支援を行うことで、産業集積のための環境整備、人材の育成を行った。(44,514千円)

4 中小企業の技術開発支援（新未来産業課，工業技術センター）

4(1) 頑張る企業技術支援事業

工業技術センターが保有する資源（人材，技術，機器）を最大限に活かし、県内企業の技術開発力の強化に結びつく受託研究等を実施した。(1,607千円)

2 研究開発の強化

1 産学官連携の推進（新未来産業課，工業技術センター）

1(1) 産学官連携推進事業

公益財団法人とくしま産業振興機構に対し，産学官連携推進体制の整備等に必要な支援を行い，糖尿病の克服と健康・医療関連産業創出を目指す「とくしま「健幸」イノベーション構想」を推進するとともに，徳島大学病院内に設置された「糖尿病対策センター」に対する支援を行い，地域の糖尿病研究の基盤となるコホート研究の円滑な推進を図った。（54,860千円）

1(2) ヘルスケア産業の創出促進

健康・医療関連産業の創出・育成を図るため，産学金官で構成する「とくしま健康寿命延伸産業創出プラットフォーム」を設置し，フォーラムや交流会等を開催した。（1,462千円）

1(3) とくしま地域産学官共同研究拠点の活用

産学官がお互いに連携しながら，「とくしま地域産学官共同研究拠点」の充実した機器を活用し，共同研究を行うことにより，県内の企業力の向上や研究シーズの産業分野への適用等の推進を図った。

1(4) 高機能素材関連産業創出モデル事業

「とくしま高機能素材活用コンソーシアム」を設立し，CNFに関するセミナー等を行うことにより，県内企業の高機能素材に対する関心を深めるとともに，新技術開発を支援した。（2,276千円）

2 LEDバレイ構想の推進（新未来産業課，工業技術センター）

2(1) LEDバレイ構想推進事業

LEDバレイ構想の積極的な推進を図るため，国内外見本市へのブース出展，産学官連携による製品開発支援，LEDの活用促進等を行うとともに，構想の強力な推進エンジンとなる「とくしま経済飛躍ファンド（LEDバレイ推進枠）」を積極的に活用し，新製品開発等の事業展開を支援するなど，各種施策を総合的に推進した。（15,212千円）

2(2) LEDトータルサポート拠点機能の強化

平成25年度から設置しているLEDサポートセンターにおいて，企業からのLED製品に関する相談・試験・研究等に一体的に対応し，LED製品の光学・安全・環境性能に関する評価設備を運用するとともに，性能の維持管理や適正な施設環境の整備に努めた。

また，国際規格「ISO17025」を満たす「LED測光試験所」として，県産LED製品の海外市場における競争力強化を促進した。（8,330千円）

3 次世代産業の創出促進（新未来産業課）

3(1) ロボット関連産業創出モデル事業

ロボット関連分野の産業を創出するため，産学官連携による「とくしまロボット関連産業創出コンソーシアム」により，「移乗介助分野」及び「見守り分野」におけるロボットの技術開発に取り組ん

だ。(2, 221千円)

4 中小企業の技術開発支援（新未来産業課，工業技術センター）

4(1) 頑張る企業技術支援事業（再掲）

工業技術センターが保有する資源（人材，技術，機器）を最大限に活かし，県内企業の技術開発力の強化に結びつく受託研究等を実施した。(1, 607千円)

4(2) 貸研究室の提供

産業技術共同研究センターに設置した貸研究室9室を利用者に提供した。

4(3) 試験研究機器等の充実

工業技術センターにおいて，試験研究に必要なC A Eシステム等の導入のほか，各種調査研究を行い，技術相談や技術指導體制の強化を図った。(24, 038千円)

4(4) 技術シーズ創出調査事業（再掲）

県内企業の新製品開発や新事業の創出を図るため，提案公募型研究開発事業実施に向けて，必要なデータ収集等のための予備的な共同研究16件を実施した。(16, 800千円)

3 産業国際化の推進

1 東アジア・東南アジアにおける県内企業の販路開拓支援（国際課）

1(1) とくしまグローバル戦略の推進

東アジアのみならず東南アジアまでを視野に入れ，県内企業の販路開拓や海外展開を支援するとともに，本県の海外ビジネスをリードする人材の育成を行った。

ア 海外販路開拓の推進

国内外において，中国，台湾，タイ等のバイヤーとの食品商談会を開催するとともに，香港，シンガポール，ベトナムなど東・東南アジア各国において食品フェアを開催するなど，四国4県や関西広域連合とも連携し，上海事務所を事業拠点として県内中小企業の販路開拓を支援した。

さらに，機械金属など本県企業製品の展示商談会についても，タイやベトナムにおいて徳島県ブースを設置するなど，本県企業のグローバル展開を促進した。

イ グローバル企業への課題解決型支援

ジェトロ徳島と連携して貿易関連情報の収集・提供を行うとともに，県内企業の実態に応じて海外展開に向けた戦略策定や海外企業との商談技術などについて専門家の派遣等による個別指導を行い，県内企業の海外ビジネスを支援した。

ウ 県内企業のグローバル化・国際人材の育成

経済の国際化が進展する中，企業経営にグローバルな視点を活かすことができるよう，徳島県貿易協会等関係機関と連携しながら，貿易実務講座やセミナーの開催による人材育成，翻訳など県内企業の外国語ニーズに対応した支援を行った。

4 販路の拡大

1 マーケティングの支援（企業支援課）

1(1) 新商品お試し購入強化事業

中小・ベンチャー企業の開発した製品を県で購入することにより、官公庁での受注実績をつくり販路の開拓を支援した。(7,786千円)

2 県内物産の販路拡大振興（観光政策課）

2(1) とくしま県産品振興戦略の推進

県産品の県内での消費拡大と大都市圏等での認知度向上・販売促進を図り、地域産業の活性化を促進するため、アンテナショップを活用した市場調査のほか、「とくしま特選ブランド」認定及びPRを行った。

2(2) 県内物産の販路開拓，PRの促進

地場製品の販路拡大策の一環として、県内外において、見本市、物産展等を開催し、本県物産の紹介宣伝と販路の開拓を図った。

2(3) 物産観光交流プラザ等の管理運営

本県物産の販路拡大を図るため、「物産観光交流プラザ」や「徳島とくとくターミナル」等、それぞれの特徴を活かした円滑な運営を行うとともに、関係機関と連携しながら、更なる物産の振興を図った。

3 地場産業の販路拡大（新未来産業課）

3(1) ものづくり企業販路開拓総合支援事業

県内ものづくり企業のビジネスチャンスの創出に向け、新商品・新技術の提案を行うために株式会社デンソーと「ものづくり新技術展示商談会」を開催（39企業・団体が出展）するなど、販路拡大の支援及び支援体制の整備等を行った。(30,271千円)

3(2) 中小企業の「稼ぐ力」サポート事業

本県経済を支える中小企業のイノベーションを促進し、もって活性化を図るため、産学官のそれぞれの強みを活かした知財連携及びスケールメリットを活かした四国連携により、新商品・新技術開発、販路開拓を支援した。(5,715千円)

3(3) 「LED×藍」海外展開推進事業

県内企業の世界市場における新事業展開と販路拡大を支援するため、世界最大級の産業見本市である「ドイツ・ハノーバーメッセ2017」への出展に向けて、県内ものづくり企業と海外デザイナー等が共同し、徳島が誇る2つの「青」である「LED」や「藍」を活用した新分野の製品開発等を実施した。(15,622千円)

3(4) 中小企業の販路開拓支援事業

県内LED関連企業の海外販路拡大支援のため、東南アジアの部品供給拠点であるタイの「タイ・ライティングフェア2016」へ昨年度に続き出展した。また、東京ビッグサイトで開催された日本最大級の照明展「住宅・都市イノベーション総合展2017 国際照明EXPO」及び「ライティング・フェア2017」へ出展し、LEDをはじめとした県内企業の優れた技術・製品をPRした。(23,455千円)

5 商業の活性化

1 小売商業の振興（企業支援課）

1(1) 元気がでる商店街サポート事業

ア 商店街ネットワーク団体活動事業費補助金

商店街の活性化を図るため、徳島県商店街振興組合連合会が実施したソフト事業に対し助成を行った。(600千円)

6 中小企業経営の活性化

1 経営支援・技術支援の充実強化（商工政策課，企業支援課）

1(1) 経営支援，創業・経営革新支援の充実強化

ア 診断・助言等経営支援の充実強化

中小企業の多様なニーズにきめ細やかに応えるため、中小企業支援体制の中核として公益財団法人とくしま産業振興機構を県中小企業支援センターに指定し、経営資源の円滑な確保を支援するための各種事業を積極的に実施するとともに、企業経営の効率化の促進や企業体質の改善等を支援した。

(ア) 徳島県中小企業支援センター事業実績

平成28年度補助金	23,979千円
経営相談事業	相談件数 1,228件
改善エキスパート認定事業	改善エキスパート認定人数 3名
経営品質パワーアップ事業	セルフアセスメント等取組企業数 18社

(イ) 設備導入等促進診断事業実績

区分	実施件数
事後助言	2件

イ オンリーワン・チャレンジ（経営革新）支援事業

新商品・新サービスの開発や提供等に取り組む県内中小企業の事業計画を、中小企業等経営強化法に基づき、経営革新計画として承認し、経営革新に取り組む県内中小企業を広く支援した。

経営革新計画承認件数 9件

ウ 中小企業経営改善計画支援事業（事業継続支援パッケージ）

中小・零細企業に対し、専門家を派遣し、中小企業者等が抱える経営課題に対して、経営改善計画の策定支援や相談・指導助言等を行うことで、持続可能な経営改善への取組を支援した。（1,000千円）

1(2) 支援指導体制の充実

ア 商工支援指導団体の充実，強化

(ア) 地域産業活性化事業

本県全産業の大半を占める小規模企業の経営基盤の確立を図るため、商工会議所、商工会及び商工会連合会に、経営指導員、補助員等を配置して行う経営改善普及事業に対して補助金を交付し、もって事業の推進を図った。

また、中小企業の組織化並びに中小企業団体の育成及び指導を促進するため、県中小企業団体中央会が行う事業に対して補助金を交付し、もって事業の推進を図った。

a 補助金の交付状況

団体名	箇所	補助金額（千円）
商工会	23	562,958
商工会議所	6	268,864
商工会連合会	1	95,179
中小企業団体中央会	1	88,478

b 経営指導員・補助員等の配置状況

（単位：人）

区分	経営指導員	専門経営指導員	商工会指導員	経営指導員補	補助員	経営支援員	記帳専任職員	事務局長
商工会	48	0	0	5	0	58	0	13
商工会議所	29	3	0	0	10	2	2	3
商工会連合会	0	3	7	0	0	3	0	0
中小企業団体中央会	12	0	0	0	1	0	0	0
計	89	6	7	5	11	63	2	16

c 指導の実施状況

(a) 商工会等（経営指導員等）が行った指導実績

- 巡回指導件数 20,174件
- 窓口指導件数 17,861件
- 講習会等開催による指導
 - 集団指導 回数：315回 人数：3,228人
 - 個別指導 回数：480回 人数：3,907人
- 金融のあっせん
 - あっせん延件数 407件
 - あっせん総額 2,392,560千円
 - 貸付決定延件数 387件

貸付決定総額 2,240,860千円

(b) 商工会連合会（商工会指導員等）が行った指導実績

○ 商工会に対する現地指導	46件
○ 経営指導員研修会の開催	9回
○ 商工会役職員講習会の開催	2回

(c) 専門指導センター・広域指導センター（専門経営指導員等）が行った指導実績

○ 巡回指導件数	742件
○ 窓口指導件数	347件

(d) 組合等の実地指導

設立	22件	共同施設の診断	0件
組合管理	1,231件	労働	5件
組合事業経営	567件	価格協定	0件
経理	140件	官公需	24件
税務	32件	省エネルギー	5件
金融	34件	情報化	4件
		その他	1,196件
		計	3,260件

(e) 相談室の運営

設立	40件	共同施設の診断	0件
組合管理	1,333件	労働	12件
組合事業経営	548件	価格協定	0件
経理	73件	官公需	193件
税務	10件	省エネルギー	9件
金融	21件	情報化	3件
		その他	2,609件
		計	4,851件

1(3) 中小企業の総合的な応援拠点の整備推進

「中小企業の総合的な応援拠点」を構築するため、経済団体による徳島経済産業会館の整備に対し支援を行った。

2 金融対策の充実強化（企業支援課）

ア 中小企業向け融資制度の充実

「創業者無担保資金」においては、自己資金要件の撤廃、「創業促進・あったかビジネス支援事業」の認定者、同事業認定者のうち女性が代表となる起業家への融資利率及び保証料率の引き下げを実施し、若年層や女性の創業促進を図るとともに、「地域連携企業支援資金」の融資対象に「はぐくみ支援企業」の認定者を追加し、子育てに優しい職場環境づくりに積極的な企業を金融面からサポートすることによる女性の社会進出の促進、地域経済の発展を図った。

また、熊本地震発災時には、「経済変動対策資金」に「熊本地震対策枠」を設置し、県内中小企業者の資金繰りの円滑化を図ることとした。

○ 中小企業向け融資制度実績

(単位：件，千円)

区分 制度名	融資残高 (28年度末現在)	28年度新規貸出分	
		件数	金額
創業者・小規模企業者支援資金	3,441,882	501	1,792,419
成長産業育成支援資金	4,189,926	100	1,611,650
経営安定支援資金	59,094,197	1,468	21,540,633
防災減災対策支援資金	475,765	0	0
一般支援資金	7,560,859	1,301	7,387,338
旧制度資金残高	269,593		
合計	75,032,222	3,370	32,332,040

イ 緊急災害対策資金利子補給補助事業による災害復旧支援

平成26年台風11号・12号により被害を受けた中小企業の事業復旧・再建を支援するため、中小企業向け融資制度「緊急災害対策資金」の借入者に対し利子補給を行う市町に対し、支援を行った。

○ 緊急災害対策資金利子補給補助金の交付状況

市町名	補助金額（千円）
鳴門市	42
阿南市	182
那賀町	254
美波町	28
海陽町	253
計	759

3 人材育成の支援（企業支援課）

3(1) 人材育成を通じた組織活性化支援

県内企業者をはじめとする県民を対象に、強い組織づくりのノウハウを総合的にまた身近に学べる研修プログラムを提供することにより、時代をリードし組織変革の核となる人材の育成を図るとともに、経営課題解決のための専門家の派遣を一体的・効果的に実施した。

○ とくしま経営塾「平成成長久館」事業

64講座

受講者数（延べ） 6,871人

○ 速効経営助っ人事業

専門家派遣（対象企業数） 7企業

3(2) デジタルコンテンツに関する人材育成支援

全国有数のブロードバンド環境が整備されている優位性を活かし、新たな情報関連産業の創出を図るため、大学や民間企業と連携しながらデジタルコンテンツに関する人材育成を支援した。

(10,000千円)

- デジタルクリエイター人材発掘セミナー
2講座
受講者数 284人
- デジタルクリエイター養成塾
2講座
受講者数（延べ） 25人
- デジタルコンテンツビジネス入門セミナー・ワークショップ
3講座
参加企業数（延べ） 33人
- クリエイティブプログラマー養成講座
2講座
受講者数（延べ） 29人
- アプリ開発支援
3講座
参加者数（延べ） 52人

4 産業ICT化の推進（企業支援課）

4(1) 産業ICT化の推進，SOHO事業者支援

情報センター事業を行う公益財団法人とくしま産業振興機構に対し助成を行い，中小企業者が必要とする情報提供の的確化及び迅速化を図るとともに，情報化を総合的に支援した。（70,031千円）

ア 情報収集

オーディオビジュアルライブラリーの運営 貸出件数 21回，109本

イ 情報提供

「企業情報とくしま」の発行12回 発行部数1,300部／回（1,400部／回 5,8,11,2月）

ホームページ及びメールニュースによる情報発信 発信回数 127回

ウ とくしまSOHO支援事業

ICTを活用したSOHO事業者の創業を支援するための「とくしまSOHOプレイス」「ベンチャールーム」「徳島チャレンジルーム」「徳島クリエイティブ交流サロン」の設置及び運営

5 地場産業の振興（新未来産業課）

5(1) 地場産業総合サポート事業

本県の代表的地場産業である木工業や機械金属工業の「地域ブランド」の形成に向け，新商品・新技術の開発研究や，見本市を活用した優れた技術や製品の情報発信による，販路開拓を支援した。

（8,531千円）

6 地域経済の活性化（商工政策課，新未来産業課）

6(1) 中小企業・雇用対策事業特別会計

中小企業対策及び雇用対策に取り組むため，中小企業・雇用対策事業特別会計を活用し，各種事

業を積極的に推進した。

6(2) とくしま経済飛躍ファンド

頑張る中小企業を応援する「徳島県経済飛躍のための中小企業の振興に関する条例」の強力な推進エンジンとして、「とくしま経済飛躍ファンド」を運用し、中小企業等の新製品開発・販路拡大などの先進的な取組を支援した。(960,000千円)

7 徳島産業人材の活用（商工政策課）

7(1) 頑張る中小企業応援体制構築事業

県外において豊富な企業経営に関するノウハウや人脈を有する本県ゆかりの方の講演により、「とくしま経済飛躍サミット」を開催した。

また、本県企業の経営環境について迅速に把握し、施策立案につなげた。(11,362千円)

8 農工商連携の促進（新未来産業課）

8(1) 農工商連携による産業創出促進

本県の豊富で良質な農林水産物と中小企業が有する高いものづくり技術等の連携による新たな産業創出を促進するため、「とくしま経済飛躍ファンド（農工商連携枠）」などを活用し、新商品開発等の事業展開を支援した。

8(2) 農工商連携モデル創出事業

農林水産業の生産現場が抱える生産性向上等の課題について、ものづくり企業との情報共有や課題解決に向けたマッチングを図り、農工商連携による新たな事業創出を促進し、「カモ忌避用ドローン」の製品化に至った。さらに、収穫物運搬用のクローラロボットの開発や、地域資源である「藍」について「工業系顔料」としての最適な色素抽出方法等の検討を行い、用途拡大の推進に寄与した。(5,147千円)

7 企業立地の推進

1 新たな産業の導入（企業支援課）

1(1) 企業誘致の推進

企業立地優遇制度の拡充や企業訪問等により積極的な誘致活動を行い、2企業に対し2件の企業立地促進補助金等の奨励指定を行った。

1(2) 情報通信関連産業の立地促進

情報通信関連事業立地促進補助制度のPRや企業訪問等により積極的な誘致活動を行い、7企業に対し7件の情報通信関連事業立地促進補助金の奨励指定を行った。

1(3) 情報通信関連産業パワーアップ事業

コールセンターをはじめとした情報通信関連産業の基盤強化を図るため、イメージアップに向けた

都市圏の見本市出展や、県内においての企業見学会を行うとともに、人材の育成・確保に向けた体験研修を行った。また、受入施設の確保に向けた、遊休施設の活用推進や情報収集を行った。

1(4) 「とくしま回帰」企業立地推進事業

徳島の魅力ある立地環境を大いにPRすることで「とくしま回帰」の実現を図るため、全国屈指の光ブロードバンド環境を活かしたサテライトオフィスの魅力を発信するセミナーを首都圏において開催するとともに、県内での現地研修を行った。また、企業誘致のホームページの改修を行うことで内容の充実を図った。

2 産業立地基盤等の整備（企業支援課）

2(1) 企業立地優遇制度の活用

企業が県内に工場を設置する経費に対し、企業立地促進補助金を交付した。

○ 補助企業数及び補助金額 3企業 3件 358,118千円

2(2) 情報通信関連事業立地促進補助金の活用

情報通信関連事業所の運営経費等に対し、補助金を交付した。

○ 補助企業数及び補助金額 11企業 13件 103,396千円

2(3) 工業用水の確保及び安定供給

那賀川水系の渇水時に備え、那賀川下流域の利水企業の工業用水を確保するため、第1・第2地下水送水設備の適切な管理を行った。

2(4) サテライトオフィス型テレワークの推進

地方創生の実現を図るため、全国屈指の光ブロードバンド環境を活かしたテレワークの推進により、都市部の仕事を地方で行えるよう環境を整備するとともに、都市部での仕事を行った。

8 企業防災の推進

1 企業防災の推進（商工政策課）

1(1) 「とくしまBCP（事業継続計画）支援センター」の設置

中小企業の総合的な応援拠点である徳島経済産業会館（KIZUNAプラザ）におけるワンストップサービス機能を活用することにより、BCPの策定相談や指導、金融支援などの紹介を行った。

1(2) BCP（事業継続計画）の策定支援

「BCP（事業継続計画）」の策定に取り組む県内中小企業を支援するため、徳島大学と連携し、BCP研究部会を開催した。

1(3) 企業BCPの認定

県内企業の企業防災への取組を促進するために創設した「徳島県企業BCP認定制度」について、募集を行い、1件を認定した。